

令和6年度 学校アンケート結果（前期）

達成率・・・ (A+B) / (A+B+C+D) × 100

A そう思う B ややそう思う C あまりそう思わない D そうおもわない ? 分からない

			A	B	C	D	?	達成率	判定	
教育課程・学習活動	1	生徒	私は、大洲北中学校が好きである。	人 125 % 36.5	167 48.8	31 9.1	9 2.6	10 2.9	88.0	A
		保護者	学校は、「好きです北中！」と心から言える生徒の育成に努めている。	人 31 % 12.7	153 62.4	25 10.2	4 1.6	32 13.1	86.4	A
		教職員	学校は、「好きです北中！」と心から言える生徒の育成に努めている。	人 9 % 28.1	21 65.6	1 3.1	0 0.0	1 3.1	96.8	A
	2	生徒	私は、楽しく充実した学校生活を送っている。	人 182 % 53.2	126 36.8	21 6.1	5 1.5	8 2.3	92.2	A
		保護者	わが子の学校生活は楽しく充実している。	人 57 % 23.3	151 61.6	16 6.5	12 4.9	9 3.7	88.1	A
		教職員	生徒たちの学校生活は楽しく充実している。	人 3 % 9.4	25 78.1	2 6.3	1 3.1	1 3.1	90.3	A
	3	生徒	私は、授業に集中し、進んで学習に取り組んでいる。	人 143 % 41.8	179 52.3	16 4.7	1 0.3	3 0.9	95.0	A
		保護者	わが子は、進んで家庭学習に取り組んでいる。	人 20 % 8.2	96 39.2	93 38.0	35 14.3	1 0.4	47.5	C
		教職員	生徒は、自分から進んで学習に取り組んでいる。	人 2 % 6.3	12 37.5	16 50.0	1 3.1	1 3.1	45.2	C
	4	生徒	先生は、教え方を工夫し、分かりやすい授業に努めている。	人 155 % 45.3	159 46.5	17 5.0	0 0.0	11 3.2	94.9	A
		保護者	先生は、分かりやすい授業に努めている。	人 21 % 8.6	129 52.7	25 10.2	2 0.8	68 27.8	84.7	A
		教職員	私は、教え方を工夫し、分かりやすい授業を展開している。	人 2 % 6.3	22 68.8	1 3.1	0 0.0	7 21.9	96.0	A
分析・今後の指向	<p>・教育目標「好きです北中！」と心から言える生徒の育成を目指し、全教職員が共通理解を図りながら教育活動に取り組んでいます。開校記念式典や室戸青少年自然の家の活動、部活動などに積極的に取り組む姿が随所に見られました。このことが、学校が楽しく、北中が好きだと思える生徒の数が多くに表れているのではないかと考えます。今後も、生徒が成長する機会を大事にし、大洲北中の伝統や友達の良さに気づき、協調性やリーダーシップを高めていきたいと思います。</p> <p>・学習面においては、生徒自身は意欲的に学習に取り組んでいるという認識を持っているようですが、保護者及び教職員の意識は50%以下という達成率が示すとおり、意識に違いが見られます。「学校教育に関するアンケートでは、保護者の自由記述欄に、「宿題を増やしてほしい」という要望があるなど、家庭学習の在り方については、具体的な取組について検討し、学習習慣の定着を図っていく必要があると考えます。合わせてタブレット端末等のICTを効果的に活用し、さらに分かりやすい授業の展開に努めていきたいと思います。</p>									
生徒指導	5	生徒	私は、気持ちのよい挨拶をしている。	人 104 % 30.4	161 47.1	64 18.7	7 2.0	6 1.8	78.9	B
		保護者	生徒は、気持ちのよい挨拶ができています。	人 21 % 8.6	116 47.3	57 23.3	19 7.8	32 13.1	64.3	B
		教職員	生徒は、気持ちのよい挨拶ができています。	人 0 % 0.0	9 28.1	22 68.8	0 0.0	1 3.1	29.0	C
	6	生徒	先生には、悩みなどの相談がしやすい。	人 101 % 29.5	128 37.4	55 16.1	26 7.6	32 9.4	73.9	B
		保護者	学校は、相談しやすい雰囲気である。	人 41 % 16.7	128 52.2	28 11.4	8 3.3	40 16.3	82.4	A
		教職員	学校は、生徒や保護者の相談に適切に対応している。	人 15 % 46.9	16 50.0	1 3.1	0 0.0	0 0.0	96.9	A
	7	生徒	学校は、いじめや生徒間のトラブル等に適切に対応している。	人 110 % 32.2	147 43.0	29 8.5	11 3.2	45 13.2	86.5	A
		保護者	学校は、いじめや生徒間のトラブル等に真剣に取り組んでいる。	人 54 % 22.0	121 49.4	17 6.9	7 2.9	46 18.8	87.9	A
		教職員	学校は、いじめや生徒間のトラブル等に対し、十分取り組んでいる。	人 17 % 53.1	14 43.8	1 3.1	0 0.0	0 0.0	96.9	A
	8	生徒	先生や友達からよいところを認められている。	人 129 % 37.7	144 42.1	19 5.6	2 0.6	48 14.0	92.9	A
		保護者	先生は、生徒のよいところを認めている。	人 55 % 22.4	116 47.3	16 6.5	6 2.4	52 21.2	88.6	A
		教職員	私は、生徒のよいところを認める教育に努めている。	人 10 % 31.3	20 62.5	0 0.0	0 0.0	2 6.3	100.0	A

分析・今後の指向	<p>・挨拶については、生徒、保護者、教職員ともに達成率はあまり高くありません。しかし、学校外においては、中学生の挨拶はよくできているとお褒めの言葉をいただいている地区もあります。部活動の時だけ挨拶を頑張るのではなく、学校生活や日常生活でも気持ちの良い挨拶ができるよう、生徒会活動や道徳の授業など学校生活全体を通して習慣化を図っていきたいと思います。ご家庭、地域でもご協力の程よろしくをお願いします。</p> <p>・思春期を迎える中学時代は何かと悩み事も多い時期です。生徒との距離が近い学級担任は、毎日の会話や「あゆみ」を通じて生徒と関わりを持ち、些細な変化に対応・努力しています。その中で、生徒の良さを認めたり、具体的なアドバイスを行ったりしています。また、テスト期間中には、学級担任だけでなく、生徒が相談したい教職員（スクールカウンセラーを含む）を指名して教育相談を行うなど、悩みの共有やストレス・不安の緩和等に努めています。</p> <p>・いじめや生徒間のトラブルについては、毎日の会話や「あゆみ」以外にも月末にアンケート調査を行うなど、アンテナを高くして早期発見・早期対応に努めています。状況に応じて、生徒指導担当主幹教諭を中心に、養護教諭を交えて学年部単位で会議を開き、素早い対応に心掛けています。また、児童生徒をまもりそだてる協議会を開催してご意見をいただくなど、組織で対応しています。</p>										
健康・安全	9	生徒	私は、部活動に真面目に取り組んでいる。	人	209	108	4	2	19	98.1	A
		%	61.1	31.6	1.2	0.6	5.6				
		保護者	学校は、部活動の充実に努めている。	人	69	119	24	7	26	85.8	A
	%	28.2	48.6	9.8	2.9	10.6					
	教職員	生徒は、部活動に真面目に取り組み、充実した活動ができている。	人	7	20	4	0	1	87.1	A	
	%	21.9	62.5	12.5	0.0	3.1					
	10	生徒	私は、学校の施設や設備などを正しく安全に使っている。	人	247	93	1	0	1	99.7	A
		%	72.2	27.2	0.3	0.0	0.3				
		保護者	学校は、生徒の安全確保や事故防止に配慮している。	人	50	138	14	4	39	91.3	A
	%	20.4	56.3	5.7	1.6	15.9					
	教職員	私は、教育の場にふさわしい環境を整えている。	人	14	15	2	1	0	90.6	A	
	%	43.8	46.9	6.3	3.1	0.0					
11	生徒	私は、交通ルールやマナーがよく守れている。	人	245	95	1	0	1	99.7	A	
	%	71.6	27.8	0.3	0.0	0.3					
	保護者	生徒は、交通ルールやマナーが守れている。	人	8	103	81	30	23	50.0	C	
%	3.3	42.0	33.1	12.2	9.4						
教職員	生徒は、交通ルールやマナーが守れている。	人	3	9	15	4	1	38.7	C		
%	9.4	28.1	46.9	12.5	3.1						
分析・今後の指向	<p>・部活動については、意欲的に活動しており、多くの部で大会や作品づくり等において成果を発揮しています。今後は、挨拶や返事についても模範となって学校生活や地域等で生かされるよう、心身の健全育成に努めてまいります。</p> <p>・学校内の施設・設備については、軽微な破損は多少ありましたが、故意による大きな破損は見られませんでした。しかし、タブレット端末については、不用意な扱いなどで画面やキーボード破損の事例があります。今後も公共の施設・設備を大切にするとともに、自他の安全に気を付けることができる教育の推進を行ってまいります。</p> <p>・交通ルールやマナーについては、生徒と保護者・教職員の意識に大きな差が見られます。多くの生徒は、交通ルールやマナーを守れているのですが、一部規範意識に欠ける生徒がおり、自転車の乗り方等において地域の皆様にご迷惑をお掛けすることがあります。今後も全校集会等を開いて指導を継続するとともに、PTAや学校運営協議会の皆様と連携を図りながら、事故防止に努めてまいります。</p>										
家庭・地域連携	12	生徒	学校は、教育活動の様子をホームページ等を通して家庭や地域に積極的に配信している。	人	190	122	23	2	5	92.6	A
		%	55.6	35.7	6.7	0.6	1.5				
		保護者	わたしは、おたよりなどをきちんと家(いえ)の人(ひと)にわたしている。	人	72	154	14	3	2	93.0	A
	%	29.4	62.9	5.7	1.2	0.8					
	教職員	学校は、教育活動の様子を家庭や地域に積極的に配信している。	人	18	14	0	0	0	100.0	A	
	%	56.3	43.8	0.0	0.0	0.0					
	分析・今後の指向	<p>・生徒、保護者、教職員の全てにおいて達成率が90%を超えています。今後も積極的なホームページの更新や継続的な学校だより、学級通信を発行することで、教育活動の様子を家庭や地域に発信していきます。ホームページでは、生徒の活動の様子をフォトアルバムにして発信したり、早期の月行事予定更新を行うなど、有効な情報発信に努めてまいります。</p>									